

患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を行っております。対象となる患者さんのデータを用いて行いますが、個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

研究課題名	弘前市内住宅火災に関連する重症熱傷予防プロジェクト
研究責任者 (共同責任者)	研究責任者：徳竹雅之 (野村理：弘前大学大学院医学研究科救急・災害医学講座)
研究目的と意義	弘前市での火災による死者は、従来年間あたり 3 名程度で推移していたが令和元年に 12 名に著増しました。住宅火災による死傷者は、高齢者に多いこと、住宅の老朽化が関係していることが消防庁の統計資料等により示されています。近年、弘前市においても高齢化および住宅の老朽化が顕在化しています。また、住宅火災の約半数が秋冬期に生じており、暖房器具の関与も想定されます。これらの地域社会状況と特性を踏まえた住宅火災の予防策が求められます。本研究では、弘前市内の住宅火災による熱傷の予防策を検討するに際し、熱傷の重症度などの臨床的な特徴の記述および、熱傷による経済的損失の算出を行います。
調査対象となる方 (該当期間)	2019 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに、住宅火災を原因とする熱傷で当院を受診された方
研究方法 (使用する情報)	調査対象となる方の①年齢・性別、②熱傷部位および重症度、③治療内容（外来/入院）、④転帰、⑤外来および入院診療に要した直接医療費の情報を収集します。収集後に匿名化処理を行なった後に主研究施設である弘前大学大学院医学研究科救急・災害医学講座に提供されます。
研究期間	倫理委員会承認日～2023 年 3 月 31 日
個人情報の取り扱い	個人情報は厳正に管理し、利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報（イニシャル、生年月日、当院 ID など）は削除します。また、研究成果は学会等で公表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	この研究に関して新たに患者さんにしていただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。 お問い合わせ先：津軽保健生活協同組合 健生病院 救急科 研究責任者：徳竹雅之 電話番号：0172-55-7717
備考	